

Podcast S6 Episode 235 Geminiにて要約

<https://www.youtube.com/watch?v=tLWPIKhltX4>

このYouTube動画は、日本の葬儀業界におけるAIの導入と、ランディングページ(LP)の重要性について解説しています。

主な内容：

- **AIの導入状況**
  - 日本の多くの産業でAIの利用が拡大しており、葬儀業界も例外ではありません。
  - 調査会社によって多少の差はありますが、日本の生成AI導入率は40～56%程度に上昇しており、昨年同時期と比べて約17%増加しています。
- **ランディングページ(LP)の必要性**
  - LPは企業の生命線であり、本来は自社で作成すべきものだと述べられています。
  - 多くの葬儀社のホームページはLPに近いものの、販売意欲やアピール力、ニーズを伝える力が不足していると指摘しています。
  - 他社との差別化や独自の強み(USP)が欠けており、遺族の感情に訴えかけるメッセージが重要であると強調されています。
  - 「なぜ自社で葬儀を行うべきか」という感情的なストーリーが不足していることが多いと述べられています。
  - 例として、「最後の時間を後悔のない形で」や「不安の中にある一筋の安心」といったメッセージが挙げられています。
- **マーケティングの重要性**
  - 葬儀業界は「待ち」の仕事ですが、市場が拡大し、大手企業が進出しているため、中小の葬儀社にはマーケティングが必要不可欠であると述べています。
  - 黙っていても顧客が来る時代は終わり、マーケティングなしでは存続が危ぶまれる時代になったと警告しています。